

親や地域の大人一人ひとりが自分自身を省みて良いことは自ら実践し、子どもたちの手本になるよう心がける「親が変われば、子どもも変わる」運動を普及啓発し、認知度を高めるための推進事業を実施しました。

実施に当たっては、応募のあった団体の中から5団体を指定して、それぞれの団体は、地域で多くの団体・グループ、行政機関、地域の大人たちと連携、協働して事業に取り組みました。

水戸市

「親子でながらスマホ0」をめざそう！
水戸更生保護女性会

<事業のねらい>

ながらスマホによる交通事故、親（大人）がスマホを片手に子育てしている姿に「ほっとけない」と危機感を感じ、「ながらスマホ0」に取り組んだ。

<活動の内容>

- 講演会（児童、保護者等 80名 参加）
日程 平成28年11月5日（土）
場所 水戸市立五軒小学校体育館
講師 県メディア教育指導員 鈴木慶子 氏
内容 メディア講演会の中で、ながらスマホを取り上げ、改善策を児童から大人へ提案した。
- 「ながらスマホ0」ポスター・チラシの作成
講演会での児童の提案をもとに啓発ポスター・チラシを作成し、学校や保育園、地域の回覧板を通して配付するとともに、地区広報誌への掲載を行った。
- 啓発活動
地域文化祭をはじめ、学校・保育園、団体のイベント等でチラシを配付し、啓発を図った。



小美玉市

親子ふれあい うどん作り
ポポロアメニティー館

<事業のねらい>

親子で野菜を収穫し、料理を作って食べる楽しさを味わい、食育を通して生活力、生きる力を育む。

<活動の内容>

- 児童と保護者50名が参加し、地域の方々を講師に迎えて作り方を教えてもらいながら、親子で力を合わせてうどんを作った。
- また、具材となる野菜を子どもたち自ら収穫し、切ったり、皮むきをしたり、また火おこしや薪割りも子どもたちが行った。
- 全員でうどんを食べた後、子育てをテーマにした座談会を開催。うどんを作る子どもたちの姿を見て、子どもの積極性に驚いたり、成長を感じたりしたと感想を述べあい、すぐに手を出さず見守る姿勢の大切さに気づくなど、親にとっても貴重な機会となった。



日立市

親子で笑顔！どならない子育て
特定非営利活動法人 ひたち親子の広場

<事業のねらい>

子育てに悩む保護者を対象にした「どならない子育て練習法」の連続講座を通して、子どもと良いコミュニケーションを作る方法や考えを学ぶ。

<活動の内容>

- 「そだれん」講座
「どならない子育て練習法」ダイジェスト版（全2回）を実施した。はじめに理論やスキルを学び、後半はロールプレイによる実践を行った。
- また、講座受講後の自分の変化や子どもの変化を報告し合い、それに対する感想やアドバイスを述べあう交流会を開催した。



結城市

親子芸術鑑賞会
結城市立城南小学校PTA

<事業のねらい>

親子演劇鑑賞を通して、家族のコミュニケーションを活性化し、親が子の道徳性を育むきっかけとする。

<活動の内容>

- 劇団による「西遊記」を体育館で上演した。
- 鑑賞後は、親子で振り返り、家庭教育の充実を図った。



鉾田市

サマーキャンプ in 西大砂
青少年育成鉾田市民会議旭西地区協議会

<事業のねらい>

三世代交流、親が子どもたちと一緒に一つ一つの目標に取り組み、子どもの見本となる。

<活動の内容>

- ダンボールハウスの制作、宿泊体験を行った。
- 0歳からイベントに楽しく参加できるよう、遊具や軽食などを用意した。
- また、夕食後には質問形式でレクゲームを行い、保護者が子どもたちの考えや思いを知り、子どもとの接し方を改めて考える機会となった。

